

東海医学会講演会のご案内

演題：疾患特異的マクロファージの機能的多様性

演者：佐藤 荘 先生

大阪大学免疫学フロンティア研究センター

自然免疫学・准教授

司会：稲垣 豊（基盤診療学系先端医療科学）

☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

最近の免疫学のトピックの1つとして、M1・M2マクロファージが挙げられる。しかし、私たちはマクロファージはM1・M2ではなく、更に詳細なサブタイプに分かれると仮定して研究を行った。その結果、アレルギーに関わるサブタイプはJmjd3により分化すること(Satoh T. et al, Nature Immunology 2010)、またメタボリックシンドロームに関与するサブタイプはTrib1より分化することを突き止めた(Satoh T. et al, Nature 2013)。これらの研究から、現在私たちは、病気ごとの“疾患特異的マクロファージ”が存在している可能性を考えている。

新たな疾患特異的マクロファージを探索するために、線維症に着目して、Ly6C⁻Mac1⁺分画の一部の細胞が、線維症の発症に必須であることを突き止めた(Satoh T. et al, Nature 2017)。これら疾患特異的な細胞を標的とした創薬は、その疾患特異性の高さから、副作用の少ない創薬応用につながることを期待される。

2019年4月22日（月）

17：00～18：00

1号館2階 第1会議室